

わたたくしちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。

- 1. たがいに話し合っ、心のかよう明るい柏をつくりましょう。
1. 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう。
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。

柏市のうごき 人口 / 240,027人 男121,908人 女118,119人 世帯数 / 73,282世帯 (56.1.1現在)

発行 / 柏市役所(〒277 千葉県柏市柏5-10-1 ☎0471-67-1111) 編集 / 企画調整部広報課 発行日 / 毎月1日・11日・21日

「公園45タークと高校9ターク」

跡地 実現へ向けて大きく前進

地元計画案の合意と覚え書きの締結で

昭和五十四年八月、米軍から日本に全面返還された「米軍柏通信所跡地」の地元利用計画案と、同跡地に点在している民有地の集約方法等が、昨年十月、千葉県と柏市の間で合意に達していましたが、今年一月八日、これらの合意事項を円滑に進めるために、千葉県知事と柏市長の間で、「柏通信所跡地の整備に関する覚書」を交わしました。これによって柏市では、年度内にも現況測量、実態調査などを始めたいとしており、全面返還以来二年目にして跡地利用が大きく前進、実現へ向かって第一歩を踏み出すことになりました。

まず、跡地利用計画案の千葉県と柏市との「地元案」としての合意に達するまでの経過をみてみると、昨年八月、千葉県、柏市が中心になり、国が打ち出している三分割有償方式に沿った跡地利用についての地元計画案(県立広域都市公園五十号、県立高校三十三

この計画案が、市議会内に設置されている「基地跡地対策特別委員会」に、また、市長の諮問機関である「柏市米軍柏通信所跡地利用計画審議会」に示され、審議の結果、同案に意見・要望等を加えるなど、この跡地利用計画案を「地元案」とすることで県と合意に達してしました。

千葉県と柏市で合意した地元利用計画案等は次のとおりです。
地元の利用面積
全体の三分の二を国と地元(県市)が半分ずつ利用、残りの三分の一は将来に備えて当分の間利用を留保するという、いわゆる「三分割有償方式」によるもので、これに基づいた地元の利用は、広域

都市公園四十五号、高校二校九号の合わせて五十四号にするとしていきます。
地元の費用負担
これらに要する費用負担の割合は、他地区同種事業の例による「地元案」としては、(ちなみに現行では、公園の場合、用地取得及び施設設置費の国庫補助を除いた地元負担として県六〇%、柏市四〇%、高校の場合、用地取得費の県八五%、柏市一五%)。
関連する周辺整備
国道十六号線と東武江戸川台駅とを結ぶ幹線道路の整備は、県が主体となり進める。その他の取り付け道路をはじめ、排水など関

連する周辺整備は柏市が事業主体となり整備するとしていきます。
民有地の集約化
跡地に点在する地権者の大部分の方は、同地域に残ることを希望していることから、民有地の集約化を図る必要があり、その解決手法として、地権者の減少率が少なくすむ国庫補助導入による土地区画整理事業方式で行うとしています。これにより、返還された国有地を一体的、かつ効率的に利用することができます。

県では、土地区画整理事業の事業費を生み出すため、その資金について検討した結果、保留地を低層の住宅地として利用したいと考えていますが、市としては、公共施設利用が図られるよう県と協議していくとしています。
保留地の利用方法
県では、土地区画整理事業の事業費を生み出すため、その資金について検討した結果、保留地を低層の住宅地として利用したいと考えていますが、市としては、公共施設利用が図られるよう県と協議していくとしています。

合意に達したこれらの事業を円滑に進めるために、一月八日、千葉県知事と柏市長は、「柏通信所跡地の整備に関する覚書」を交わしました。
その内容は、民有地を集約するための土地区画整理事業、地区外関連事業、公園や高校などの事業主体、それに、これらの建設にあつた費用の負担割合など、前述した合意事項に基づいて行われたものです。
これらの取り決めにより、跡地利用は全面返還以来二年目にして、その第一歩を踏み出すことになり、市では、今年度中にも現況調査や実態調査に、また、これと併行して県では跡地利用についての基本計画の策定に入りたいとしています。この後、県では事業計画を策定するために、柏市や地権者との協議を行うと同時に、用途区域、都市計画道路、公共下水道等の変更など、都市計画に関する諸手続きを行っていく方針です。
なお、この地元利用計画案、それに千葉県知事と柏市長の「覚書」は大蔵省に提出されますが、同省

現地測量など実施
県では基本計画の策定も
ではこの地元案と国の各官庁の考えを反映した跡地全体の国案をつくり、大蔵大臣の諮問機関である国有財産中央審議会に諮ります。これが同意されると跡地の処分が確定、地元への払い下げ等の諸手続きが行われることとなります。
高校の開校は58年4月を目指す
跡地の地元利用計画案の合意
それを知事との「覚書」の締結によって、公園や高校等の建設が実現に向かって一歩一歩近づいてきました。中でも特に高校二校の建設については、ひのえうまの次年時に生まれた生徒が急増する昭和五十八年四月同時開校を目指しています。
また、四十五号の公園の内容として、柏市では、芝生広場や遊戯施設などを備えたいわんぱく広場、水の流れ、植栽地などからなる修景地、野球場やテニスコート、サイクリングロードなどの運動施設等について建設計画に盛り込むよう県に要望してまいります。



今年度中にも調査、測量が進められることになった米軍柏通信所跡地

今年度中にも調査、測量が進められることになった米軍柏通信所跡地
この跡地利用計画案の千葉県と柏市との「地元案」としての合意に達するまでの経過をみてみると、昨年八月、千葉県、柏市が中心になり、国が打ち出している三分割有償方式に沿った跡地利用についての地元計画案(県立広域都市公園五十号、県立高校三十三

この計画案が、市議会内に設置されている「基地跡地対策特別委員会」に、また、市長の諮問機関である「柏市米軍柏通信所跡地利用計画審議会」に示され、審議の結果、同案に意見・要望等を加えるなど、この跡地利用計画案を「地元案」とすることで県と合意に達してしました。

千葉県と柏市で合意した地元利用計画案等は次のとおりです。
地元の利用面積
全体の三分の二を国と地元(県市)が半分ずつ利用、残りの三分の一は将来に備えて当分の間利用を留保するという、いわゆる「三分割有償方式」によるもので、これに基づいた地元の利用は、広域

2月 市民相談
法律相談 毎週月曜日と毎月第一、第三木曜日の午前10時〜午後3時
市役所地下和室 家庭児童相談 月〜土曜日の午前9時〜午後4時
結婚相談 毎週日曜日の午後1時〜同3時
心配ごと相談 毎週水曜日の午前10時〜午後3時
老人福祉相談 日、金曜日を除く毎日、午前10時〜午後3時
柏市消費生活センター(電話)

お気軽にどうぞ
9日に都市合同相談
千葉県行政監察局の主催による都市合同相談が開かれます。
国や県、市への要望・苦情のほか、登記、戸籍、年金、健康保険など、市民生活に密着したさまざまな問題について相談をお受けするものです。お気軽にご利用ください。
○とき 2月9日(月) 午前10時〜午後3時
○ところ 柏市本館12階特設会場
なお、市役所でも毎月1回、同趣旨の行政相談を行っているほか、次の4人の方が行政相談員としてそれぞれの自宅で常時相談をお受けしています。
▽小溝 浅一 柏6-10-3 ☎67-4753
▽平川 徳之 若柴335 ☎32-2813
▽山口 五八三 光ヶ丘団地48-480 ☎72-5185
▽若林 健二 緑ヶ丘9-14 ☎67-0066
▽問い合わせ 市役所市民相談室 ☎67-1111 (内線243)

2年間で833人にお答え

「年金相談」あなたも気軽にご利用を

「年金は、素人には複雑でわかりにくく、手続きもめんどうでね」との声をよく耳にします。

そこで市では、国民年金や厚生年金の加入、支払いと請求方法など、日ごろ年金のごとで疑問に思っている市民の方々のために、毎月一回、年金の専門官と市役所保険年金課の職員による「年金相談」を行い、市民の皆さんの利便を図っています。

昭和五十四年と五十五年の過去二年間の年金相談の利用状況をみると、国民年金関係で三百十人、厚生年金関係で五百二十三人の合計で、八百三十三人の方が、相談に訪れました。これを、相談開催一回当たりで見ると、平均約三十五人にもなります。相談内容別では、国民年金関係の年金

絵画など一人一品目

シルバール展の作品募集

お年寄りや、趣味や特技を生かして作りあげた作品を展示する「シルバール展」が、三月五日から十日まで、柏高島屋中二階で開催されます。そこで、この作品展に展示する作品を募集しています。

○募集品目 絵画、書道、陶芸、手工芸、写真 ○資格 六十歳以上

上の柏市民 ○申し込み はがきにて住所②氏名③年齢④電話番号⑤出品品目(種目、題名、寸法)を明記し、二月十日(当日消印有効)までに、〒277 柏市柏五-101-1 柏市役所老人福祉課あてへ郵送してください。なお出品点数は一人一品目、老人クラブに入っている方は、老人クラブを通じて郵送してください。

ぼくのも上がったぞ

富勢東小、利根堤防でタコ上げ大会



北風にも負けず元気にタコ上げ大会

去る一月十七日、筑波下ろしの利根川の堤防で、富勢東小学校(古内和巳校長、児童数八百四十三人)の全校児童による、タコ上げ大会が行われました。

うな時、疑問や手続きの方法などをお教えするのが「年金相談」です。年金相談では、国民年金や厚生年金などの老齢年金、遺族年金、母子年金等のご相談にもお答えします。ぜひ、「年金相談」をご利用ください。

3歳児の集団保育

幼児ルームで入所者募集

市内にお住まいの三歳児を対象に、幼児ルームへの入所者を募集します。

○資格 市内にお住まいで、通所可能な三歳児(昭和五十二年四月二日から昭和五十三年四月一日まで)

これは、タコ作りを通して、手作りの喜びと楽しさを知ってもらうと同時に、児童どうしの連帯感を強めようと、昨年からの開始したもので、今回で二回目です。

当日は、各学年の代表が、校庭に集合した全校児童の前で、自慢の連タコや立休タコ、洋タコなどを披露し、先生からタコの歴史を聞いた後、早速堤防でタコ上げを開始しました。「あッ、上がった、上がった」と、青空高く舞い上がったタコを見上げながら、いかにも得意そうな表情の子や、始めたときにほのかの糸とからまっであえなく涙濱、泣きべそをかく女の子までいろいろ。子供たちそれぞれに、タコ上げの気分を満喫した楽しい一日でした。

老人大学の学生募集

対象は60歳以上の健康な方

千葉県では、お年寄りのみなさんに「生きがい」と「千葉県老人大学校」を開校して、昭和五十六年度の老人大学の学生を募集しています。

○募集定員 △一般課程(別表のとおり) △通信教育課程Ⅱ五百人 ○費用 無料(教材費等は別表のとおり)

千葉県では、お年寄りのみなさんに「生きがい」と「千葉県老人大学校」を開校して、昭和五十六年度の老人大学の学生を募集しています。



実技訓練などを紹介

好評だった「盲導犬愛と光の十字運動」

1月17日、18日の両日、柏そごう本館入口で、「盲導犬愛と光の十字運動」の集いが開かれました。

この集いは、目の不自由な人たちが盲導犬とのつながりを通して、歩行の自由を確保することができるようにと、財団法人日本盲導犬協会が主催して行ったものです。

両日とも、盲導犬の育成訓練をはじめ、歩行、障害訓練、それに実技訓練などが一般市民に紹介されました。

また、作家吉留路樹氏による「盲導犬運動の過去と現在」をテーマにした講演会や、盲導犬を題材にしたパネル展も行われるなど、国際障害者年にちなんだこの催しは、たくさんの市民の理解が得られ、好評だったようです。

老人大学の学生募集

対象は60歳以上の健康な方

千葉県では、お年寄りのみなさんに「生きがい」と「千葉県老人大学校」を開校して、昭和五十六年度の老人大学の学生を募集しています。

○募集定員 △一般課程(別表のとおり) △通信教育課程Ⅱ五百人 ○費用 無料(教材費等は別表のとおり)

老人大学校一般課程の学科と定員

大学校名	東葛飾学園浅間台校舎	東葛飾学園江戸川台校舎
施設名	松戸市総合福祉会館	流山市第3福祉会館
学科と定員	総合福祉科70人 生活科学科30人 園芸科50人	総合福祉科50人 生活科学科30人

おしらせ

県労働組合幹部講座
労働問題に関心ある方

県内各労働組合の役員及び一般組合員、並びに一般労働者の方で、労働問題に関心をお持ちの方を対象に「千葉県労働組合幹部講座」が開かれます。

○とき 二月十二日(木)と十三日(金)の二日間 ○ところ 千葉県労働者福祉センター(千葉市) ○費用 二千円

○申し込み 二月九日までに県労政課(☎047-231-2744)へ電話で申し込みを。

5日に精神衛生講座
精神衛生センターで

千葉県精神障害者家族会連合会の主催で「精神障害者の共同住宅をめざして」をテーマに、精神衛生講座が、二月五日午後一時から精神衛生センターで開催されます。入場は無料です。

○問い合わせ 同連合会(☎047-1163-1389)へ。

フォークダンス講習会
市内在住の勤の初心者
柏フォークダンス同好会の主催

6日(金)・11日(水) 永楽台分館 63-1101
▽おはなし会 20日(金)午後3時半/同4時

西原分館 32-11000
流山54-11000
南部分館 73-11000

2月の市民サロン
虹の会油画展

文化会館

大ホール
▽8日(日) 午後1時、同4時
舞台劇「かりむくなベドロ」
○問い合わせ 柏そごう本館(☎45-19748) △28日(土) 午後6時50分 講演と演奏の夕べ
○問い合わせ 桂林画廊(☎63-1836)

図書館

本館 64-15346
▽お昼の読書会 25日(水) 午後1時半/同3時半。対象は一般市民の方で、テーマとして決められた本を讀んだ感想を出し合い、作品に対する理解を深めていただくものです。

▽子供の本を讀む会 20日(金) 午前10時/正午。ラチヨフ著「ぶくろ」ほか。

▽おはなし会 小学校低学年向き 4日、18日、25日のいずれも水曜日、午後3時半/同4時。小学校中・高学年向き 14日(土) 午後3時/同3時半。

▽なかよしおはなし会 28日(土) 午後3時/同3時半。

☆プラネタリウム 2月のテーマは「星の大きさをくらべ」。一般の投影日時は、毎週土、日曜日の午後1時半/同3時半。辻邦生著

夏の間、

永楽台分館 63-1101
▽おはなし会 20日(金) 午後3時半/同4時

西原分館 32-11000
流山54-11000
南部分館 73-11000

2月の市民サロン
虹の会油画展

6日(金)・11日(水) 永楽台分館 63-1101
▽おはなし会 20日(金) 午後3時半/同4時

西原分館 32-11000
流山54-11000
南部分館 73-11000

2月の市民サロン
虹の会油画展

おしらせ

保健衛生

2会場保健栄養教室
参加申し込みは電話で

保健栄養教室が西原と永楽台の近隣センターで開かれます。

▽西原近隣センター

○とき 二月十日(火) 午後一時から二時 ○内容 離乳食の実演

▽永楽台近隣センター

○とき 二月十三日(金) 午後一時から二時半 ○内容 幼児の食事とおやつ調理実習 ○持参するもの エプロン、三角きん。

○申し込み いずれも健康管理課(番64-1333)へ電話でお申し込みください。

育児相談を実施

対象は乳幼児と保護者
保健婦や栄養士、歯科衛生士

水道管の破裂防止を

異常寒波の影響で、水道管の破裂事故が増えてます。お宅の水道管はどうか。もう一度、ご家庭内の水道管を防寒処置がしてあるかチェックしてください。※万一破裂した時は、丙止水栓(メーターの中にある、手で回せる止水栓)を止めてください。丙止水栓のついていない場合は、ぜひお取り付けてください。(蛇口やパッキンなどの交換をご自分でする時に便利です)

○取り付け工事 市内の指定水道工事店へ。(取り付けは有料)
○問い合わせ 水道部(番66-2191)へ。

が、発育、栄養、離乳食などの相談に応じる「育児相談」が別表のとおり行われます。

■育児相談の日程

月日	会場	時間
2月9日(月)	豊四季台近隣センター	午後1時半~同3時
2月10日(火)	西原近隣センター	
2月12日(木)	市民サロン(ローズタウン8階)	
2月13日(金)	永楽台近隣センター	

はしかの予防接種
1~5歳児が対象

市では、生後十二ヶ月から七十二ヶ月までの、市内にお住まいの幼児を対象に、はしか(麻疹)の予防接種を行っています。

しんこの予防接種を行っています。はしかにかかったことがなく、またははしかの予防接種を受けていない方は、健康状態の良いときを選んで、今のうちに接種を受けてください。

○接種方法 各自が医療機関で受ける個別方式の予防接種を行う医療機関には、窓口にはポスターが掲示されていますので、各医療機関の指示に従ってください。○費用 市が全額負担 ○持参するもの 健康保険証、印鑑、母子健康手帳、筆記用具 ○問い合わせ 健康管理課(番64-1333)へ。

1歳6カ月児健康診査
対象は54年7月生まれ

一歳六カ月児健康診査が別表のとおり行われます。今月は昭和五十四年七月生まれの幼児が対象です。該当される方には、個人通知(問診票同封)をしています。通知の届かない場合は、

番	でんわ
柏市役所	67-1111
土出張所	72-4802
富勢出張所	31-6622
光ヶ丘出張所	72-2702
田中近隣センター(出張所・公民館・図書館)	33-1000
豊四季台近隣センター(出張所・公民館)	44-1000
南部近隣センター(出張所・公民館・図書館)	73-1000
西原近隣センター(出張所・公民館・図書館)	流山局 54-2000
永楽台近隣センター(公民館・図書館・児童館)	63-1201
布施近隣センター(公民館・老人憩いの家)	32-3100
千代田近隣センター	63-7889
旭町近隣センター	44-8900
水道部	66-2191
消防本部	33-0119
火災の案内(テブ)	33-1212
第一清掃(し尿)	45-7045
第二清掃(ゴミ)	31-7900
市民サービス事務所	31-6436
柏市保健センター	64-3333
柏市教育委員会	64-2222
柏市民文化会館	64-9141
柏市民体育館	64-9573
柏市立図書館本館	64-5346
豊四季台分館	45-9546
やまびこでんわ(こどもセンター)	66-8181
行政・ふるさと	63-8181

■2月の1歳6カ月児健康診査の日程

とき	対象者	会場
2月2日(月)	昭和54年7月1日~同7月10日までに生まれた幼児	柏市保健センター
2月3日(火)	昭和54年7月11日~同7月20日までに生まれた幼児	
2月4日(水)	昭和54年7月21日~同7月31日までに生まれた幼児	

直接会場へお越しください。問診票の必要事項は記入しておいでください。また、都合でおいでにならない方は、問診票に記入してご返送ください。

○問い合わせ 健康管理課(番64-1333)へ。

○申し込み はがきに①住所電話番号②幼児の氏名と年齢(月齢も)③母親の氏名を明記して、〒277柏市柏下七三 柏市保健センター内健康管理課までへ。先着順で、実施する月に個人通知します。○問い合わせ 健康管理課(番64-1333)へ。

精神衛生や療育相談
ところは柏保健所

○とき 二月二十六日(木) ○対象 心臓病を心配される十八歳未満の子供さんをお持ちの方 ○申し込み 二月一日から十日までの間に、柏保健所へ

催し

ボランティアスクール
22~60歳までの方対象

柏市社会福祉協議会では、奉仕活動の理念と実態を理解していただくため「成人ボランティアスクール」を開きます。

○とき 二月二十四日(火) 午前十時から午後三時半

○申し込み 同協議会事務局(番63-1900)へ、二月九日までに申し込みください。

○申し込み 同協議会事務局(番63-1900)へ、二月九日までに申し込みください。

○申し込み 同協議会事務局(番63-1900)へ、二月九日までに申し込みください。

○とき 二月六日(金)、午六日に豊四季台公民館

電話でお申し込みを。詳しくは電話受け付け後に個人あて通知します。○内容 胸部レントゲン、心電図検査等 ○費用 無料

○とき 二月十八日(水)、受け付けは午後二時から同二時

○とき 二月十八日(水)から三月二十五日までの毎週水曜日、午後六時半から同八時半と三月二十九日(日) ○ところ 柏市民館(三月二十九日は市内バス見学会) ○費用 無料 ○テーマ 柏の自然と文化財 ○定員 先着四十人 ○申し込み 二月二日(月)の午前九時から柏市民館(番64-1455)へ電話で申し込みください。

○申し込み 同センターへ

○とき 二月十日(火) 同十七日(火)、いずれも午後一時から同四時 当日直接会場に。申し込みは

○とき 二月十八日(水)から三月二十五日までの毎週水曜日、午後六時半から同八時半と三月二十九日(日) ○ところ 柏市民館(三月二十九日は市内バス見学会) ○費用 無料 ○テーマ 柏の自然と文化財 ○定員 先着四十人 ○申し込み 二月二日(月)の午前九時から柏市民館(番64-1455)へ電話で申し込みください。

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○とき 二月四日、同十一日、同二十五日 午後六時半から同八時半

○とき 二月七日(土) 午後二時から同四時半 ○ところ 豊四季台婦人児童センター ○内容 おしるまんじゅう、その他 ○対象 小学生から高校生 ○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○とき 二月二十六日(木) ○対象 心臓病を心配される十八歳未満の子供さんをお持ちの方 ○申し込み 二月一日から十日までの間に、柏保健所へ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同協議会事務局(番63-1900)へ、二月九日までに申し込みください。

○申し込み 同協議会事務局(番63-1900)へ、二月九日までに申し込みください。

○申し込み 同協議会事務局(番63-1900)へ、二月九日までに申し込みください。

○申し込み 同協議会事務局(番63-1900)へ、二月九日までに申し込みください。

○申し込み 同協議会事務局(番63-1900)へ、二月九日までに申し込みください。

○申し込み 同協議会事務局(番63-1900)へ、二月九日までに申し込みください。

○申し込み 同協議会事務局(番63-1900)へ、二月九日までに申し込みください。

○申し込み 同協議会事務局(番63-1900)へ、二月九日までに申し込みください。

案内相談

○入園資格 市内在住の昭和五十四年四月二日から同五十二年四月一日までに生まれた幼児で保護者が送迎できる方 ○保育期間 一年 ○入園料 三千円 ○保育料 月額五千円 ○申し込み 柏市立柏幼稚園(番43-1533)へ。

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ

○申し込み 同センターへ